

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分類	臨床医学 V	対象学年	5 年次 必修	時間割コード	a71643002-30
授業科目名	秋田県研修病院実習 (Clinical training of community-based medicine)				
主任教員	学務委員長 (、)				
担当教員	学務委員長 (、)				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	<p>一般目標 (GIO): 学内における 1 年間の診療参加型臨床実習 (CC1) が終了した直後の CC2 のはじめに、医学教育の集大成として、第一線の臨床現場である秋田県内の卒後臨床研修に関わる医療機関で実習する。これにより、医師としての幅広い経験を積み、将来、どの分野に進んでも大切な総合的な診療能力を向上させるとともに、卒後臨床研修に向けての学習意識を高める。</p> <p>内容・到達目標 (SBO): 秋田県内の卒後臨床研修病院を中心とした実習協力病院で 3 週間の地域実習を 5 年生全員が同時に行う。CC1 の経験を生かし、上級医の指導の下で研修医とともに主治医チームの一員として診療に参加するなど、学生実習で認められる範囲で積極的に入院あるいは外来診療を経験し、総合的な診療能力および患者や各医療従事者とのコミュニケーション力を向上させる。この時期に、各医療機関における卒後臨床研修を経験することにより、CC2 期間の診療参加型臨床実習に取り組むモチベーションを上げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 重要な症候や病態に対して十分な医療面接、身体診察による臨床推論ができる。 2 . 系統だった臨床検査、画像検査が適切に提案できる。 3 . 正確で系統だった症例提示とカルテ記載ができる。 4 . 一般的な急性・慢性疾患や病態に対して治療方針の提案など適切に対応できる。 5 . EBM の意義を正確に理解して問題解決のために実践できる。 6 . 患者さんとラポールを形成するような人間関係が構築できる。 7 . 広義のチーム医療、多職種連携の重要性を理解し実践できる。 8 . 地域医療連携、地域包括ケア、予防医学に関する知識があり実践できる。 9 . 介護保険等の一般的な書類を記載し、指導医に提案できる。 10 . 卒後臨床研修を意識して診療参加型臨床実習を充実することができる。 				
教科書・参考書	手引き 後日配付予定 各病院における推薦図書				
成績評価の方法	各受入病院の臨床教授等による評価, 提出実習レポート評価, 実習出席状況及び実習態度を評価する。				
その他・ メッセージ等	本科目は「秋田大学 COC キャリア認証プログラム」に定める「地域志向科目」である。				

秋田県研修病院実習

授業展開	授業内容
------	------